

募金活動実施にあたっての 衛生配慮に係るガイドライン

令和3年8月18日(第2版)
作成:社会福祉法人 中央共同募金会
監修:鶴岡浩樹 氏(日本社会事業大学 専門職大学院 教授、医師)

このガイドラインについて

- 「募金活動実施にあたっての衛生配慮に係るガイドライン」(以下「衛生ガイドライン」)は、令和2年7月、新型コロナウイルス感染症の拡大状況があるなか、共同募金運動展開にあたっての考え方について、医学的知見に基づいて考え方を定めたもので、令和3年度共同募金運動の準備にあたって、改訂を加え第2版としたものです。
- このたび令和3年度運動を控え、私たち自身が基本的な感染対策を身につけることができているという前提で、内容を再考しました。
- 第2版では、主催者向け、ボランティア向けの衛生ガイドラインを一本化した共有のガイドラインとし、その中で、衛生ガイドラインを準拠とした、主催者、ボランティアの双方の活動において留意していただきたい「遵守すべき基本事項」を設けることとしました。
- 募金活動においては「遵守すべき基本事項」を踏まえて行動いただき、その考え方の根拠が衛生ガイドラインに記載されている考え方でお取り扱いいただきますと幸いです。
- なお、今後も医学的見解の変化等に合わせて、随時内容を修正・変更していく可能性があることを申し添えます。



赤い羽根共同募金

